



2021年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年4月27日

上場会社名 株式会社シマノ 上場取引所 東
 コード番号 7309 URL <https://www.shimano.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 島野 泰三
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長兼経理部管掌 (氏名) 金井 琢磨 (TEL) 072-223-3254
 四半期報告書提出予定日 2021年5月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第1四半期の連結業績(2021年1月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第1四半期	126,426	64.4	32,571	157.3	36,948	58.3	28,596	45.4
2020年12月期第1四半期	76,920	△12.3	12,658	△22.3	23,340	61.8	19,663	95.6

(注) 包括利益 2021年12月期第1四半期46,580百万円(—%) 2020年12月期第1四半期 479百万円(△96.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第1四半期	308.48	—
2020年12月期第1四半期	212.12	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第1四半期	615,857	550,600	89.3
2020年12月期	590,420	529,785	89.6

(参考) 自己資本 2021年12月期第1四半期 550,060百万円 2020年12月期 529,287百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	77.50	—	277.50	355.00
2021年12月期	—	—	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	77.50	—	77.50	155.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社の2020年12月期の期末配当金は、1株当たり普通配当金77円50銭に創業100周年記念配当金として200円を加えた277円50銭といたしました。

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	237,700	48.3	53,200	85.5	57,500	59.1	42,600	36.5	459.55
通期	455,500	20.5	105,000	27.0	109,500	34.4	79,600	25.4	858.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2021年12月期 1 Q	92,720,000株	2020年12月期	92,720,000株
2021年12月期 1 Q	20,322株	2020年12月期	20,159株
2021年12月期 1 Q	92,699,702株	2020年12月期 1 Q	92,700,633株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は現時点において入手可能な情報及び将来の業績に与える不確定要因に対する仮定を前提としております。従って、実際の業績は内外の状況変化により異なる結果となる場合がありますのでご承知おき下さい。業績予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料の3ページを参照して下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におきましては、世界各国で新型コロナウイルス(COVID-19)感染拡大防止に向けたワクチンの接種が開始されたものの、その猛威は衰えが見られず、封じ込め施策に苦慮する状況が続きました。

欧州では、多くの国で外出制限など防疫措置の強化や、若年層を中心とした失業の長期化などが足枷となり、雇用・所得環境の回復に遅れが見られました。

米国では、景気対策効果による可処分所得の増加、ワクチン接種が行き渡ると共に行動規制の緩和を背景に個人消費の持ち直しが見られました。

日本では、年末から感染再拡大の兆しがみられる中、1月に再発出された緊急事態宣言を受け、景気は減速感が強まり個人消費の停滞をもたらしました。

このような景況ではあったものの、密を避けることができる交通手段やアウトドアレジャーとして自転車、釣りへの関心から高い需要が継続し、当第1四半期連結累計期間における売上高は126,426百万円(前年同期比64.4%増)、営業利益は32,571百万円(前年同期比157.3%増)、為替差益の計上等により、経常利益は36,948百万円(前年同期比58.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は28,596百万円(前年同期比45.4%増)となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

① 自転車部品

新型コロナウイルス感染再拡大の状況下において、昨年来の世界的な自転車に対する需要は引き続き高い水準で推移しました。

このような状況の下、欧州市場、北米市場をはじめとする海外市場では、自転車および自転車関連商品の店頭販売は好調を維持し、需要に供給が追いつかない状況が継続しました。その結果、各国の市場在庫は不足する傾向が続きました。

日本市場では、レクリエーションや通勤通学などの交通手段を目的としたクロスバイクや電動アシスト軽快車の店頭販売は堅調に推移し、市場在庫は概ね適正水準で推移しました。

このような市況の下、電動アシストスポーツバイクコンポーネントSHIMANO STEPSシリーズの新製品「EP8」やマウンテンバイクコンポーネントの新型「Deore」をはじめ、既存の幅広い製品全般に多くの注文を頂きました。

この結果、当セグメントの売上高は103,757百万円(前年同期比76.3%増)、営業利益は27,730百万円(前年同期比169.3%増)となりました。

② 釣具

昨年来、感染リスクの低いレジャーの1つである釣りは、これまでの釣り愛好家に支えられるとともに新たな客層も加わり、釣具市場は全世界的に盛況な動きを見せました。

このような状況の下、日本市場では、暖冬に恵まれソルトウォーターフィッシングの人気も継続し、販売は好調に推移しました。

海外市場では、北米市場においては強い需要に支えられ、中級・普及価格帯を中心に販売は好調に推移しました。欧州市場においては釣具のオンラインビジネスの普及と堅調な需要に支えられ販売は好調を維持しました。アジア市場の販売はスポーツフィッシングを中心に堅調さを維持し、好天に恵まれた豪州市場においては旺盛な需要から販売は好調に推移しました。

このような市況の下、新製品のスピニングリール「TWIN POWER SW」、ハイパワーXを搭載したライトジギングロッド「GRAPPLER BB」やショアジギングロッド「COLTSNIPER BB」をはじめ、既存製品であるスピニングリール「VANFORD」や「SARAGOSA SW」も市場から好評を得ました。

この結果、当セグメントの売上高は22,575百万円(前年同期比25.6%増)、営業利益は4,846百万円(前年同期比102.7%増)となりました。

③ その他

当セグメントの売上高は93百万円(前年同期比24.3%増)、営業損失は5百万円(前年同期は営業損失30百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産・負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は615,857百万円(前連結会計年度比25,436百万円の増加)となりました。これは、受取手形及び売掛金が8,133百万円、商品及び製品が4,600百万円、現金及び預金が3,787百万円、仕掛品が2,333百万円、投資有価証券が2,182百万円、建設仮勘定が1,944百万円それぞれ増加したこと等によるものです。

負債合計は65,256百万円(前連結会計年度比4,621百万円の増加)となりました。これは、流動負債のその他が3,202百万円、買掛金が2,555百万円それぞれ増加し、未払法人税等が941百万円減少したこと等によるものです。

純資産合計は550,600百万円(前連結会計年度比20,815百万円の増加)となりました。これは、為替換算調整勘定が16,383百万円、利益剰余金が2,871百万円それぞれ増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当第1四半期連結累計期間においてアジア通貨安の影響から営業外収益が発生したため、第2四半期(累計)及び通期の経常利益、親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益の予想について、次のとおり変更いたします。

2021年12月期 第2四半期(累計)連結業績予想数値の変更(2021年1月1日～2021年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	237,700	53,200	53,300	39,500	426.10
今回修正予想(B)	237,700	53,200	57,500	42,600	459.55
増減額(B-A)	—	—	4,200	3,100	
増減率(%)	—	—	7.9	7.8	
前年第2四半期(累計)実績 (2020年12月期 第2四半期)	160,255	28,674	36,131	31,206	336.64

2021年12月期 通期連結業績予想数値の変更(2021年1月1日～2021年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	455,500	105,000	105,300	76,500	825.24
今回修正予想(B)	455,500	105,000	109,500	79,600	858.69
増減額(B-A)	—	—	4,200	3,100	
増減率(%)	—	—	4.0	4.1	
前期実績 (2020年12月期)	378,040	82,701	81,471	63,472	684.71

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	305,613	309,401
受取手形及び売掛金	38,168	46,301
商品及び製品	41,134	45,734
仕掛品	27,435	29,769
原材料及び貯蔵品	5,934	6,659
その他	5,604	7,074
貸倒引当金	△420	△441
流動資産合計	423,468	444,499
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	69,040	69,073
機械装置及び運搬具(純額)	20,808	21,113
土地	13,508	13,682
リース資産(純額)	4,133	4,441
建設仮勘定	19,692	21,636
その他(純額)	4,946	4,874
有形固定資産合計	132,129	134,823
無形固定資産		
のれん	3,591	3,572
ソフトウェア	5,543	5,565
その他	6,113	6,357
無形固定資産合計	15,248	15,494
投資その他の資産		
投資有価証券	12,901	15,083
繰延税金資産	5,545	4,872
その他	1,648	1,596
貸倒引当金	△520	△513
投資その他の資産合計	19,574	21,039
固定資産合計	166,952	171,357
資産合計	590,420	615,857

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	18,727	21,282
短期借入金	9	7
未払法人税等	10,644	9,703
賞与引当金	2,556	2,260
役員賞与引当金	162	40
その他	21,846	25,048
流動負債合計	53,946	58,342
固定負債		
長期借入金	11	9
繰延税金負債	1,483	1,686
退職給付に係る負債	2,872	2,741
その他	2,320	2,476
固定負債合計	6,688	6,914
負債合計	60,635	65,256
純資産の部		
株主資本		
資本金	35,613	35,613
資本剰余金	5,642	5,642
利益剰余金	498,046	500,917
自己株式	△154	△158
株主資本合計	539,146	542,014
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,458	3,980
為替換算調整勘定	△12,318	4,065
その他の包括利益累計額合計	△9,859	8,046
非支配株主持分	498	540
純資産合計	529,785	550,600
負債純資産合計	590,420	615,857

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年3月31日)
売上高	76,920	126,426
売上原価	47,006	74,784
売上総利益	29,913	51,641
販売費及び一般管理費	17,254	19,069
営業利益	12,658	32,571
営業外収益		
受取利息	874	366
受取配当金	63	176
為替差益	10,074	3,744
その他	225	197
営業外収益合計	11,239	4,485
営業外費用		
支払利息	32	28
寄付金	10	27
固定資産除却損	458	25
その他	56	26
営業外費用合計	558	108
経常利益	23,340	36,948
特別利益		
受取保険金	—	345
特別利益合計	—	345
特別損失		
工場建替関連費用	100	64
特別損失合計	100	64
税金等調整前四半期純利益	23,239	37,230
法人税、住民税及び事業税	2,916	8,237
法人税等調整額	655	334
法人税等合計	3,572	8,571
四半期純利益	19,667	28,659
非支配株主に帰属する四半期純利益	3	63
親会社株主に帰属する四半期純利益	19,663	28,596

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年3月31日)
四半期純利益	19,667	28,659
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,738	1,521
為替換算調整勘定	△17,449	16,400
その他の包括利益合計	△19,187	17,921
四半期包括利益	479	46,580
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	482	46,501
非支配株主に係る四半期包括利益	△2	79

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自2020年1月1日至2020年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	自転車部品	釣具	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	58,868	17,976	75	76,920	—	76,920
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	58,868	17,976	75	76,920	—	76,920
セグメント利益又は損失(△)	10,298	2,391	△30	12,658	—	12,658

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第1四半期連結累計期間(自2021年1月1日至2021年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	自転車部品	釣具	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	103,757	22,575	93	126,426	—	126,426
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	103,757	22,575	93	126,426	—	126,426
セグメント利益又は損失(△)	27,730	4,846	△5	32,571	—	32,571

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。